

5 学校、地域との連携事業

美術作品鑑賞教室 出張講座

事業内容

所蔵作品や鑑賞補助教材を活用した鑑賞授業を行うことにより、美術館と学校をはじめ、地域における鑑賞活動の支援、相互交流の促進を目指して実施。

所蔵作品を学校に持っていく鑑賞授業は、蘭島閣美術館で実施したネットワーク美術館展「船田玉樹展」との連携を主眼にした。

その他、館長および学芸スタッフにより、スライドを中心とした「出張講座」を、地域の公民館や学校で実施した。
(統括担当：石川 哲子)

(1) 美術作品鑑賞教室（ネットワーク美術館関連）

① 呉市立白岳中学校（2年生1クラス）

実施日時：平成24年11月14日（水）13：30～

鑑賞作品：船田 玉樹《春の鐘》《雪の灯ともし頃》

授業内容：白岳中学校は船田玉樹の生まれ育った呉市広を学区としていることから、地域性を活かし、作家と作品の理解を深めた。

参加人数：30人

授業実施：永井 明生



② 廿日市市立大野中学校（2年生3クラス）

実施日時：平成25年3月13日（水）14：00～14：50

鑑賞作品：船田 玉樹《春の鐘》《すすきの原の秋》《雪の灯ともし頃》

授業内容：美術教諭による事前授業を復習した後、作品を鑑賞。ワークシート「家に飾るのならどの作品にするか」について、理由とともにワークシートに記入後、発表。2年生は「職業」について学習中ということであり、最後に、学芸員および美術品展示・輸送スタッフが、職業についての質問を受けた。

参加人数：100人

授業実施：石川 哲子



(2) 美術作品鑑賞教室

呉市立白岳小学校（5年生4クラス）

実施日時：平成25年2月15日（金）13：55～15：30

鑑賞作品：サルバドール・ダリ《マルドロールの歌》5点

授業内容：当館作成のワークシートを副教材として活用。ダリの紹介を交えながら、作品の鑑賞の方法を分かりやすく教えた。

参加人数：160人

授業実施：松田 弘